

2021年度 第31回東海ミニシンポジウム(オンライン開催)

主題=リチウム電池、燃料電池の開発を推進する先端解析、シミュレーション技術

〈趣旨〉カーボンニュートラルの流れの中で、エネルギー源としてリチウム電池や燃料電池に対する期待がさらに高まっています。これらのリチウム電池や燃料電池を高性能かつ高生産性で製造するためには、材料や部品を詳細かつ定量的に評価できる分析、解析技術や、それらをベースに構造を設計するシミュレーション技術が重要になってきます。今回、このリチウム電池や燃料電池に関係する先端的な分析、解析技術やシミュレーション技術について、その分野でリードされている講師の方々にご講演いただきます。

主催 高分子学会 東海支部

協賛 日本化学会東海支部、化学工学会東海支部、電気化学会東海支部、自動車技術会中部支部、東海化学工業会、色材協会中部支部、日本油化学会東海支部

日時 2021年10月1日(金)

会場 オンライン(zoomを使用)

プログラム

〈10:00~11:00〉

①「リチウム電池、燃料電池の電極設計のためのシミュレーション技術」 (九州大学)井上元

〈11:05~12:05〉

②「量子ビームを用いた電池、燃料電池解析」 (豊田中研)長井康貴

〈13:15~14:00〉

③「3D ナノ CT による電極の3次元構造解析」 (リガク)武田佳彦

〈14:05~14:50〉

④「電池用粉体と電極のクライオ観察技術および定量化手法」 (豊田中研)秋元裕介

〈14:55~15:40〉

⑤「走査型電子顕微鏡(SEM)による電池観察事例の紹介」 (日立ハイテク)宮木充史

〈15:45~16:30〉

⑥「電池のモノづくりに役立つ濃厚系スラリーの物性数値化」(住化分析センター)中西祐司

参加要領

1)定員80名(先着順)

2)参加費 ①一般4,000円(消費税含) ②学生無料 なお、今回は要旨集を発行いたしません

3)申込方法 → [東海ミニシンポジウムのお申込みはこちら](#)からお申し込みください。

4)参加費 銀行振込(三井住友銀行名古屋支店普通預金口座5557774 高分子学会 東海支部)でお支払いください。なお、振込手数料につきましては、申込者にてご負担ください。

5)申込締切・振込期限 9月27日(月)

6)参加登録キャンセル、9月29日(水)までに高分子学会東海支部までメールにてご連絡ください。納入していただきました参加費を返金させていただきます。

なお、キャンセル期限後のキャンセルは、お受けできませんのでご了承ください。

【連絡先】

高分子学会東海支部 梅澤 明 052-231-3070 E-mail : a.umezawa@cstc.or.jp

豊田中央研究所 中村 浩 0561-71-7859 E-mail : nakamura@mosk.tytlabs.co.jp